

## 第2学年\*組 社会科学習指導案

指導者 \*\*\*

1 単元名 日本の諸地域－中部地方－

2 目 標

- 特色ある産業に関心を持ち、自然環境や社会的条件の変化、他地域とのつながりと関連させて、地域的な特色を意欲的に追究しようとする。(社会的事象への関心・意欲・態度)
- 産業を中心とした中部地方の地域的特色を、自然的条件と社会的条件との両面から考察し、結果を適切に表現することができる。(社会的な思考・判断・表現)
- 中部地方の地域的特色に関するさまざまな資料から、有用な情報を適切に選択して読み取ったり図表などにまとめたりしている。(資料活用の技能)
- 中部地方について、自然環境や人口、産業などの特色を捉え、産業を中心とした考察を基に、地域的特色を理解することができる。(知識・理解)

3 指導にあたって

(1) 単元について

地理的分野において、生徒はこれまで九州地方、中国・四国地方、近畿地方の日本の諸地域をさまざまな視点から学んできた。中部地方では、自然条件から北陸、中央高地、東海の3つの地域に分け、各地域の違いを捉えていく。その際、地域の農業や工業などの産業に関する特色ある事象を中心として、それらを成立させている自然的条件や社会的条件などの地理的諸条件と関連付けて考えていく。本単元では、地域に果たす産業の役割やその動向は他の事象との関連で変化するものであることを考察し、中部地方の地域的特色を捉えさせていくことを主なねらいとしている。

(2) 生徒の実態

生徒の実態調査 (平成\*年\*月\*日 \*人 実施)

「アジア州の稲作地帯と気候」を示す地図と「アジア州における米の生産量」の表から、「アジア州の国々で、米づくりが盛ん理由を書く」問題	
<input type="radio"/> 降水量が多い、夏の季節風、赤道に近く暑い（暖かい）地域、川沿いや平野などの地形と結び付けて答えられた	* 人
<input type="radio"/> 関連付けが不十分であった解答、誤答	* 人
<input type="radio"/> 記述することができなかった（無答）	* 人

アジア州の農業については既習事項であるが、実態調査の結果を見ると、関連付けが不十分であるか又は誤答が目立った。資料を基に答える問題であったが、「暖かいから」というだけで関連が不十分な解答や、「お米が主食である」、「食べる人が多い」、「つくる人が多い」という誤答が過半数となつた。資料を基に理由を答えるという点では、降水量を示す資料、季節風が示された地図などと関連付けて答えられた生徒は比較的少なかつた。

(3) 指導観（※ゴシック体は言語活動）

本単元では、まず平野や山脈などの地形、季節風や海流などの自然、雨温図から気候などの中部地方の自然環境を概観し、自然環境の違いによって北陸、中央高地、東海の3つの地域に区分できることをおさえさせる。次に、自然環境からどのような産業が発達しているか予想させた後、盛んに行われている産業の写真や地図、工業生産や農業生産の統計などの資料を活用し、地域的特色となる産業に関する地理的事象を見出させる。そして、3つの地域には「どうしてそれぞれの産業が盛んになったのだろうか」と課題を設定する。その際、関連シートを使って、自然環境や立地、交通や輸送などと産業との関連を調べさせ、その産業を成立させている条件を事象間の関連から考察できるようにする。地域的特色をまとめ際は産業が盛んになった要因を確認できるようグループ活動を取り入れる。さらに、地域ごとにまとめた関連シートを基に、総括用の関連シートに産業が成立してきた事象間の関連を明確にして自分の言葉でまとめさせていく。ここでは、関連性が強いと考える要因を生徒自ら考えさせ、産業の発展に関して中部地方や他の地方に見られる共通性や中部地方の特殊性などに気付かせていく。このような活動を通して中部地方全体の特色を総合的に捉えさせ、主題に迫っていきたい。

4 単元の指導

(1) 評価基準

社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	知識・理解
産業を中心とした考察の仕方を基に、中部地方の地域的特色に対する関心を高め、それを意欲的に追究し捉えようとしている。	中部地方における地域的特色を、産業を中心とした考察を基に多面向的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	適切に選択した情報に基づき、中部地方の地域的特色について読み取ったり図表などにまとめたりしている。	中部地方について、産業を中心とした考察の仕方を基に、地域的特色を理解し、その知識を身に付けている。

## 5 本時の学習

### (1) 目標

- 北陸、中央高地、東海の3つの地域から、中部地方の特色ある産業が成立している条件を明確にして考察し、地域的特色を総合的に捉えることができる。

### (2) 準備・資料

- 関連シート(総括)、掲示用地図、写真資料、統計資料、パソコン

### (3) 展開

時間	学習内容及び活動	・支援 ◎評価
5	<p>1 学習課題をつかむ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           中部地方の地域的特色を産業の視点から総合的にまとめよう。         </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3つの地域の産業を確認する。</li> </ul> <p>2 課題解決をする。</p> <p>(1)個人で地域的特色を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①各地域の主な産業を書く。</li> <li>②産業が成立する条件を考える。 (関連が強い順に◎○△)</li> <li>③具体的にどのようなことが条件となっているか関連性を考える。</li> <li>④条件に基づいて中部地方の地域的特色を総合的にまとめめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時までの学習から地域ごとに産業を確認することで、課題解決への意欲を持たせる。</li> <li>・自然環境や産業の立地を確認できる各地方の産業に関する写真を提示する。</li> <li>・学習の進め方を確認させ、課題解決への見通しを持たせる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中部地方全体の地域的特色を捉えるため、関連シート(総括)を配付し、学習の進め方を説明する。</li> <li>・産業が成立する条件として関連が強いと考えたことに◎、次に関連があるものに○、関連はあるが条件として弱いものに△を記入することを説明する。その際、前時までの3地域の関連シートを活用するように助言する。</li> <li>・総合的にまとめることに戸惑っている生徒には、共通して見られる条件に着目させ、特色に気付かせる。</li> <li>・関連性が書けない生徒には、机間指導で個別に写真を提示し参考にさせる。</li> <li>・中部地方の地域的特色を無理にまとめではなく、それぞれの地方で産業が発展してきたよさに気付かせ、背景を概観させる。</li> </ul> <p>◎産業が成立する条件を自然環境や生活、他の地域との関連などの条件と関連付けて考えることができたか。(思・判・表)〈関連シート〉</p>
20	<p>(2)グループで地域的特色を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①個人でまとめた地域的特色を紹介する。</li> <li>②地方全体の地域的特色についてグループで考える。</li> <li>③グループとしての地域的特色をまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中部地方にそれぞれ見られる産業が成立する条件には、どのような条件が深く関連しているか考える視点を提示する。</li> <li>・中部地方の特色を総括することに戸惑っているグループには、地形や自然環境など、その産業が成立する条件に着目するよう助言し、グループで共通の話題とさせる。</li> <li>・地域に見られる特殊な産業については、否定せずに、今まで受け継がれている理由に視点を当て、グループとしてまとめさせる。</li> <li>・過去から現在への変化を見ることで、産業が発展してきた視点を持たせ、グループで話し合いを通してまとめられるようにする。</li> <li>・地域的特色を紹介する方法を具体的に示すことで、他のグループとの違いを比較しながら聞くことができるようとする。</li> <li>・地域的特色への理解を深めるため、他のグループから発表された特殊な事例について学級で検討する。</li> </ul> <p>◎産業が成立してきた条件を明確な根拠として事象間の関連を捉え、地域的特色をまとめることができたか。(思・判・表)〈関連シート〉</p>
30	<p>(3)グループで考えた地域的特色を発表する。</p>	
40	<p>3 本時のまとめをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           中部地方の地域的特色は、気候や地形などの自然環境、立地や他地域とのつながりなどと深く関連し、3つの地域にそれぞれの産業が発展してきた。         </div>	
45	<p>4 振り返りをする。</p>	